

【朝倉地区人権啓発情報センターだより】 2026(令和8)年 3月25日(水)

みんなの“人権”が尊重される
『まちづくり』への《懸け橋》

No. 72

発行:
人権啓発指導員
【大楠 茂美】



「朝倉さん一家」 (イラスト/尾崎陽子さん)

もうすぐ、新年度を迎えます。

年度替わりの、何かと慌ただしい時期、季節の変わり目でもあります。くれぐれもご自愛くださいますように…!!

かけがえのない生命(いのち)、一人一人の人権が尊重し合える“まち”を、みんなで、築き合っていきましょう!!

お知らせ①

2026(令和8)年度は、右記載の小学校で、『人権の花(ひまわり)運動』が実施されます。また独自に、ひまわり栽培に取り組まれている小学校もあります。当人権センターも、毎年一緒に、関わらせてもらっています。

1982(昭和57)年、福岡県の人権の花に「ひまわり」が選ばれたことを契機に、人権の花運動がスタートしました。この運動は、

(筑前町)
○ 中牟田小学校(3年生)

(朝倉市)
○ 立石小学校(3年生)
○ 蟠城小学校(3年生)
○ 杷木小学校(3年生)

協力することや、生命(いのち)の大切さを身に付け、やさしく、思いやりの心を育てる!!

ことを目的として、福岡法務局と福岡県人権擁護委員連合会において、小学生を対象に取り組まれてきました。

そして、2007(平成19)年度より『地域人権啓発活動活性化事業』として、福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会に引き継がれ、今日(こんにち)に至っております。



新年度も、各小学校の児童の皆さん方との新たな“出会い”が、とても楽しみです。

「人権」のシンボル、“ひまわりの花”を育てる活動(花壇の耕しや草取り、種まき、水やり、支柱立て、種取り、風船飛ばしなど)を通して、生命(いのち)にかかわりながら、かけがえのない生命(いのち)への想いを大切にしたり、友だちと協力できる喜びを感じ合えたりできれば幸いです。

そして、一人一人の子どもたちの豊かな感性で、様々なことを体験する機会になればと願っております。新年度も、福岡法務局朝倉支局や朝倉人権擁護委員協議会、並びに朝倉地区三市町村担当の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ②

保育所(園)・幼稚園対象の『ニコニコひろがる! ひまわりのはな運動』は、就学前から、生命(いのち)を大切にする心を育む機会として企画した、当人権センターの独自事業です。現在、29の施設において、2023～26(令和8)年に渡って実施中です

最終年度に当たる2026(令和8)年度は、右施設の協力を得て実施致します。(➡)

(筑前町)

- なずな保育園
- あさひ保育園
- 白梅保育園

(朝倉市)

- 宮野幼稚園
- 杷木保育所
- どれみ保育園



今年度、実施した施設から、園児さんたちの姿が思わず浮かぶ“コメント”を寄せていただきました。ご紹介します。

・花にも“いのち”があることや、“いのち”の大切さをみんなで考えることができました。友だちとなかよく育てることなど、たくさんの気づきがありました。【城北幼稚園】

・花壇にまいた種は、子どもたちと背比べをしながらぐんぐん大きくなり、子どもたちの背を超えてきれいな花が咲き、みんな、笑顔いっぱいになりました。【中津屋幼稚園】

・こまめに水やりもがんばって、「大きくな～れ!!」とみんなでおまじないをかけました。強く、たくましく咲いたきれいな花に、たくさん元気をもらいました。【甘木幼稚園】

・どれも同じひまわりですが、よく見みると各々違った“姿”でした。太陽に向かって伸びていく“姿”は、園の子どもたちが成長していく“姿”と重なりました。【大福幼稚園】

・ひまわりの種まきや水やりのお世話をしてきたので、芽が出て花が咲いた時は、大喜びでした。ひまわりさんに優しい言葉かけが自然にできていました。【真愛保育園】

・花が枯れた後、新しい種ができることを知って、種取りにもがんばりました。「来年も育てたい!!」という子どもたちの“声”が聞かれました。【福田保育所】

・芽が出た時、朝一番に「せんせ～い、芽が出てる!!」と、嬉しそうに教えてくれました。毎日の成長を楽しみに、みんながんばって、お世話ができました。【蜷城保育所】



新年度も、元気いっぱいの園児さんと出会えるのが楽しみです。ひまわりの栽培活動を通して、一緒に“いのち”のことについて考えていきます。

平和の祭典であるオリンピック・パラリンピック開催中から、ミサイルが飛び交い、かけがえのない生命(いのち)が否応なく奪われ続けている世界情勢に、誰もが、言い表せないような“怒りや深い悲しみ”を、感じておられるのではないのでしょうか。

未来に希望を託し、人権に係る地道な取組の重要性を痛感させられます。“生命(いのち)が大切にされる社会”に向けた一歩、一歩を、みんなが積み重ねていきましょう。



『平和・環境・人権』の世紀を築いていくためにも…!!